

第16回

全固体電池学術共同研究拠点

全固体電池研究セミナー



大阪公立大学
Osaka Metropolitan University

硫化物固体電解質の耐水性について

開催日 2026年

1月27日(火)

15:00~16:30

受付開始14:30~



講師 佐野 光 氏

(国立研究開発法人 産業技術総合研究所
上級主任研究員)

ポストリチウムイオン電池の1つとして、特に作動温度域の広さや、熱暴走時の安全性の観点から、全固体電池が注目されている。全固体電池の固体電解質(SE)材料としては、高い成形性や伝導度を持つ硫化物SEが注目されている。しかし硫化物SEはドライルーム環境程度の少ない水分量であっても、劣化するとされている。講演者らは種々の硫化物SEについて、ドライルーム模擬環境において、どのような劣化、変化が生じるのかを詳細に調べた。その結果、硫化物SEは、その材料系や露点にも左右されるが、全体が変性してしまうのではなく、その一部が加水分解もしくは水和物形成しているらしいことがわかってきた。詳細については当日紹介する。

主催：大阪公立大学全固体電池研究所

共催：粉体工学会電池製造プロセスに関するワークショップ

後援：CNコアリション推進室イノベーションWG

申込締切 2026年1月26日(月)

参加申込フォーム

<https://forms.gle/qYE8XLzrrAC94Bcj7>



参加無料

Zoomによる
ハイブリッド開催

Zoom

ミーティングID 920 0482 5905 パスワード 196834

お問い合わせ

大阪公立大学 全固体電池研究拠点
(学術共同研究拠点事務局)

Mail: gr-knky-assb@omu.ac.jp Tel:072-254-8327

会場 大阪公立大学 中百舌鳥キャンパス
A12棟

最寄り駅：南海高野線「白鷺駅」徒歩約7分
南海高野線「中百舌鳥駅」徒歩約13分 他

